

町並みの風景

東町 ひがし まち

歴史的な建物が残る通り。江戸末期から明治前期の商家、大正期の造り酒屋の蔵や店舗などが現存する。



① 上野山神具店
昭和初期のトガ普請本2階建て



② 中松金物店
明治時代に建てられた店内の床下には防空壕が残る



③ 藺徹薬局
代々薬業を営む。底下の欄間に「大学目薬」・「命の母」など珍しい木製の金看板がある



④ 大黒屋 津本家
昔なつかしい手動ポンプが残る



⑤ 日高別院
本堂は、御坊市指定有形文化財。真宗寺院として紀南地方最大の規模である。太鼓楼は、御坊市指定有形文化財、江戸時代文政年間建築。大銀杏は、和歌山県指定天然記念物。樹齢約400年、県下第2の大銀杏は秋の紅葉が見事



⑥ 志賀屋 川瀬家
蠟燭問屋であった川瀬家



⑦ 岸野酒造本家
大正時代の建築

横町 よこまち



⑧ 有田屋
レトロな看板が映える和菓子の有田屋

中町 なかまち



⑨ 御坊寺内町会館
御坊市の魅力を発信するスペースとして設けられた



⑩ 堀河屋林業
国登録有形文化財
江戸時代の建築



⑪ 水害の碑
茶免の地藏脇に立つ昭和28年の紀州大水害を伝える碑



赤文字は国登録有形文化財